

阪本天山の壑田の碑

Df/Tr



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県駒ヶ根市東伊那 6285
緯度・経度：北緯 35 度 44 分 59.8 秒
東経 137 度 57 分 55.9 秒
伝承形式：石碑・石塔・石仏
種類 / 要因：土石流 / 集中豪雨
災害発生：不明
建立時期：1792 年（寛政 4 年）
指定等：なし
周辺地形：山地・扇状地・谷底平野



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

この地域一帯は、塩田川・天竜川・大田切川の氾濫によって、ひどい荒地でしたが、寛政元年（1789 年）の洪水で天竜川の流れに変化が生じ、付近一帯が干涸になりました。そこで、中村道民は、3 年の歳月を費やして水田を造成しました。

周辺案内

天竜川の流れに沿って西に中央アルプス、東に南アルプスと高い山々に囲まれた絶景を望む地で、温暖な気候に育まれ、街の人々はおおらかです。伊那谷エリアの一番の観光スポットとして名高いのは「千畳敷カール」。年間を通して楽しむことができるほか、駒ヶ根高原や街の中にも見どころがいっぱいです。